

平成 19 年 12 月

各 位

〒134-0086 東京都江戸川区臨海町 3-4-1
全日本豆萌工業組合連合会
Tel 03-3878-2053 / Fax 03-3878-2054
HP / <http://www.moyashi.or.jp>
E-Mail / info@moyashi.or.jp

もやし生産原価の高騰の窮状を訴える

拝啓 師走の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご高承のとおり昨今の原油価格高騰に伴い、燃料、包装資材、物流費等が値上がり、生産原価が大幅に上昇しております。加えてここ数年来、もやしの原料である主に中国産緑豆・大豆等の価格が、著しく上昇しており、当分は高騰が継続する見込みです。

当業界としましては、これまでもコスト削減の努力をしてまいりましたが、もはや企業努力だけで経営を維持していくことは非常に困難な状況に立ち至っております。
その主な要因は以下の通りです。

- (1) 主原料である中国産緑豆・大豆類は、バイオ燃料の原料となるトウモロコシに大きく作付けが移行しており、更に中国国内での需要が増加傾向にあるため、特にこの数年間、価格が著しく上昇しています。
また、今年収穫分についても早魃により大幅な価格上昇が避けられない状態です。
- (2) 平成 16 年からの石油価格の上昇は、育成時の燃料、包装資材、配送費などの数回にわたる値上げを招いており、また更なる値上げ要求も来ています。
- (3) 容器包装リサイクル法による包装フィルム等の再商品化費用負担も、大変高い比率となっていますが、法改正により更に負担増が見込まれます。
- (4) 商品の安全性に関わる体制確保のため、衛生関連の経費が著しく増加しています。

もやしは、食卓になくってはならない野菜であることは間違いありません。
私共、もやし業界と致しましても、安全・安心な商品を消費者の皆様へ安定してお届けすることが使命であります。今後の安定供給を維持するためにも、当業界のおかれた現状をご理解いただきますよう、要望するものであります。

お取引先様各位におかれましては、この深刻な現状、経営環境をご理解とご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬白